

さいたま市インフルエンザ週報(速報)

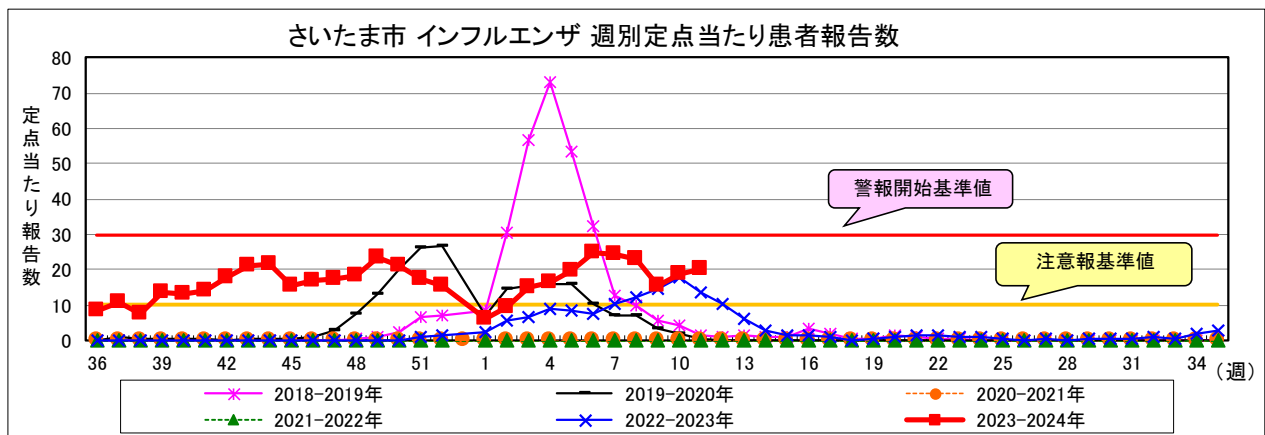
2023-2024年シーズン 第11週(3月11日~3月17日)

※さいたま市では小児科・内科診療を行っている43か所の定点医療機関の協力によりインフルエンザの流行状況を把握しています。また、基幹定点医療機関(1か所)の協力によりインフルエンザによる入院患者の発生状況を把握しています。

1. 市内のインフルエンザ患者報告状況

定点医療機関からの患者報告数は877人、定点当たり報告数は20.40人となりました。注意報レベルを超えているため注意が必要です。また、基幹定点医療機関から入院患者3人(B型3人)の報告がありました。

インフルエンザの予防及び感染拡大防止のため、手洗いや咳エチケットを励行し、体調の悪いときは無理をせず早めに休養しましょう。



※インフルエンザは通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、36週から翌年35週(9月から翌年8月)までを1シーズンとして、グラフを作成しています。

2. 市内病原体定点等からのインフルエンザウイルス検出状況

第11週においては、B型ビクトリア系統が1件検出されました。2023-2024シーズンは、2024年第11週までにAH1pdm09が20件、AH3亜型が24件、B型ビクトリア系統が28件検出されています。

さいたま市 インフルエンザウイルス検出状況(2023-2024シーズン直近)

検体採取週	集計期間	検出数	インフルエンザウイルス			
			AH1pdm09	AH3亜型(A香港型)	B型山形系統	B型ビクトリア系統
2024年 第8週	2/19 ~ 2/25	7	-	-	-	7
第9週	2/26 ~ 3/3	2	-	-	-	2
第10週	3/4 ~ 3/10	2	-	-	-	2
第11週	3/11 ~ 3/17	1	-	-	-	1

国立感染症研究所ウイルス分離・検出速報によれば、2023-2024シーズン2024年第11週までに全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH1pdm09が1536件、AH3亜型が2881件、B型ビクトリア系統が590件となっています。

さいたま市 インフルエンザウイルス検出状況(各シーズン合計)

検体採取シーズン	検出数	インフルエンザウイルス			
		AH1pdm09	AH3亜型(A香港型)	B型山形系統	B型ビクトリア系統
2019-2020シーズン	62	49	1	-	12
2022-2023シーズン	35	-	32	-	3
2023-2024シーズン※2024年第11週まで	72	20	24	-	28

※2020-2021シーズンおよび2021-2022シーズンはインフルエンザウイルス検出がありませんでした。

★令和6年3月19日13時時点の速報です。